



AKO INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION NEWSLETTER

特定非営利活動法人

赤穂市国際交流協会 会報

2020.12

Vol. 64

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、これまでのようなイベントの開催が困難な状況ですが、2020年度に開催したイベントや、発行した冊子の情報、またこれからの行事などについてお知らせします。

国際理解講座を開催しました

8月30日(日)、今年もJICA(国際協力機構)海外ボランティアとして、海外で活動された方々の講演会を「私の国際協力活動と異文化体験」として開催しました。

また、講演会に合わせて、8月26日(水)から30日(日)まで、写真展を開催し、訪れるのが難しい様々な外国の様子をご覧いただきました。

さらに今回は、JICA関西センターの青木智博さんにもご参加いただき、海外ボランティア制度について講演していただきました。



筒井康世さん「タイ国の高齢者の健康促進活動」



西宮市の社会福祉協議会に勤務されていた筒井さんは、タイの保健センターに2年間赴任されました。現地では、高齢者の介護予防を支援する活動を行い、からだを使って楽しみながらできる健康体操などをいろいろなところで広め、大変喜ばれたそうです。実際に、今回の講演でも実演され、参加された方にも楽しかったと好評でした。

村原健三さん「パプアニューギニアで経験したこと」

兵庫県の職員として、土木事務所長などを歴任された村原さんは、パプアニューギニアの国立大学で日本語を教える活動をされました。定年後に日本語教師の資格を取得し、パプアニューギニアでこれから日本へ行こうとしている若い人々に日本語を教えながら、民族の歴史や、貧困格差のある今の状況などをたくさんの写真や動画を駆使しながら講演していただき、参加者の方からも、説明が詳細で分かりやすかったとの感想をいただきました。



●これからも、さまざまな国の文化に触れていただくため、たくさんの方に協力していただきながら、講演会や写真展を開催していきます。

日本語の教え方講座(中級編)を開催しました

昨年度、日本で生活する外国人の支援のため、「外国人に日本語を教える技術」の習得を目的として日本語の教え方講座初級編を開催し、今年度は引き続き、中級編を開催しました。

当初の予定では、全6回で5月から10月までの開催予定でしたが、春先の新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言があったため、6月から11月までの開催となりました。

講師は初級編に続き、海外産業人材育成協会関西研修センター元講師の池上千恵子先生から、外国人に理解しやすい日本語の教え方を学びました。日本人では気付かない、外国人が混同しやすい日本語の使い方などを教えてもらいながら、「日本語の教え方」を学びました。

国際交流協会では、これからも、外国人とのコミュニケーションを良くするための講座に取り組んでいく予定です。



日本語教室 学生・ボランティア講師募集中！

国際交流協会では、毎月2回、赤穂市で生活する外国籍の方々に日本語学習支援を行う「日本語教室」を開講しています。

日本語を学びたいという外国人の方、外国人に日本語を教えたいという方、ぜひお気軽にご相談ください！ボランティア講師には、特別な資格は必要ありません。興味を持っていただける方は、お気軽に一度教室をご見学ください。

日時：毎月2回（第2、第4火曜日）19：00から20：30ごろまで

場所：赤穂市役所 2階 204会議室

ご相談や見学の希望は国際交流協会事務局（赤穂市市民対話課）まで

電話（0791）43-6818

● 冊子発刊のお知らせ

国際交流協会では、外国人のホームステイ受入れ家庭となっただけの方のマニュアルとして「赤穂市ホーム・ステイマニュアル」を発刊しました。平成8年発行の同名の冊子を一新しました。

また、赤穂市とオーストラリア・ロッキングハム市との姉妹都市交流のあゆみを、近年の交流行事などを中心にお知らせする「Ako & Rockingham 姉妹都市 Entwined」を作成いたしました。

いずれも、販売はしていませんが、間もなく赤穂市国際交流協会のホームページに掲載しますので、ぜひご覧ください。

なお、このほかにも、市内で生活する外国人向けに、生活に必要な手続きや暮らしや観光の情報を紹介する「Living in Ako」も改訂し、年度内に発刊する予定です。



日本語教室の生徒に、日本語で作文を書いてもらいました。

「赤穂での生活と私の夢」

ニルパル ティリワルディ



私は、2019年10月に新疆ウイグル自治区から日本へ来て、夫と二人で生活しています。日本へ来た時は、日本語が全然分かりませんでした。

最初に、YouTubeで、一人で日本語の勉強を始めましたが、子供たちの事が気になって集中できませんでした。それで、夫といろいろ探して、市役所と福祉会館へ行きました。

それから、日本人の先生と日本語の勉強を始めました。教えてくれた先生たちに感謝しています。

今、地元では色々な事情で、子供たちのパスポートが発行されません。私は毎日子供たちの事を心配しています。

3ヶ月ぐらい私は市民病院でボランティアをしました。ボランティアや公民館の英語教室で知りあったお年寄りたちの、とても元気で頑張っている気もちにはげまされました。

私の夢は、はやく家族4人で、日本で一緒に住んで、日本語がはやく上手になって数学の先生になることです。

ニルパルさんに聞きました。

●あなたの国籍は？

ウイグル（中国北西部・新疆ウイグル自治区）です。

●将来の夢は？

子供たちが早く日本へ来られることです。

●日本語の難しいところは？

漢字の読み方がいろいろあることと、敬語の使い方です。

●日本に来てよかったと思うところは？

赤穂の景色もいいし、道も静かだし、人もとても親切だし、それに買い物も便利です。また、日本人の教育レベルが高いと思いました。



レッスン中のニルパルさんと福原先生



ニルパルさんの作文原稿

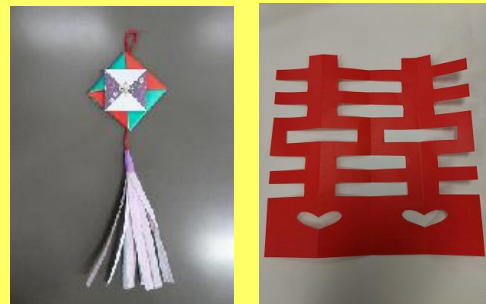
ふれあい交流会参加者募集!

ひょうご国際交流キャラバン

韓国、中国の文化紹介とクラフト体験

毎年、世界の料理教室やティーパーティーなどを開催する「ふれあい交流会」ですが、今年、ひょうご国際交流キャラバンプロジェクトとして、兵庫県国際交流員(CIR)による自国の文化紹介&クラフト体験です。

韓国伝統アクセサリ「ノリゲ」や中国の切り絵を教えてもらいながら、作ってみましょう。お子様も楽しんでもらえるイベントです。一緒にご参加ください。



韓国伝統アクセサリのノリゲと中国の切り絵

日時:2021年1月31日(日)13:30~15:00

場所:赤穂市民会館2F 中会議室

講師:兵庫県国際交流員 じょひいうん 趙 熙 恩さん(韓国)、おうしゅうせい 王 秋 声さん(中国)

参加費(材料費):会員/無料、一般/200円(小学生以下無料)

持ち物:はさみ、定規、鉛筆、消しゴム(各自でご用意ください)

定員:30名程度(先着順・要申込)

締切:1月25日(月) 赤穂市国際交流協会事務局まで

※当日はマスクの着用をお願いします。また、体調のすぐれない方のご参加はご遠慮ください。

ボランティア/会員募集

協会の企画運営・会報作成等のお手伝いをしていただける方を募集しています。事務局まで連絡下さい。

併せて、協会会員も随時募集中です。

【年会費】個人会員 1□ 1,000円
法人・団体会員 1□ 10,000円

★ VOLUNTEERS WANTED ★

- Volunteers for planning / operating
- Volunteer for Newsletter editing

Please contact AIFA(Information below)

★ SPONSOR MEMBERS ★

【Annual membership fee】

- Private : ¥1,000
- Corporation : ¥10,000

特定非営利活動法人 赤穂市国際交流協会
(市役所市民部市民対話課内)
〒678-0292 赤穂市加里屋 81 番地
Tel(0791)43-6818 Fax(0791)43-6810

AKO INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION =AIFA=
(located at the Citizen Dialogue Department in City Hall)
1st floor, 81 Kariya, Ako, Hyogo 678-0292, Japan

E-mail taiwa@city.ako.lg.jp

<http://www.city.ako.lg.jp/shimin/machizukuri/kokusaikouryu.html>